



令和7年度（一社）日本畜産物輸出促進協会 食肉加工品輸出協議会 活動報告

香港Food Expo PRO 2025 に出展

香港で毎年開催されている大型国際食品見本市で
“日本産食肉加工品”をPR

開催日 2025年8月14日（木）～16日（土）3日間

開催地 香港コンベンション&エキシビジョンセンター（HKCEC）

（一社）日本畜産物輸出促進協議会の団体会員である食肉加工品輸出協議会（事務局：日本ハム・ソーセージ工業協同組合）は、2025年8月14日（木）～16日（土）の3日間、日本産食肉加工品の認知度向上及び輸出促進に向けたプロモーションのため、香港最大級の国際総合食品見本市である「Food Expo PRO 2025」に出展し、製品の展示・試食・アンケート等のプロモーション活動を実施しました。

本協議会としては一昨年、昨年に続く3回目の香港出展であり、14社からの協力を得て実施しました。

○参加企業（14社） ※五十音順

- ・伊藤ハム米久ホールディングス(株) ・エア・ウォーターアグリ&フーズ(株) ・(株)九食
- ・JA全農ミートフーズ(株) ・信州ハム(株) ・スターゼン(株) ・大和食品(株) ・(株)東北ハム
- ・日進畜産工業(株) ・日本ハム(株) ・林兼産業(株)
- ・福留ハム(株) ・プリマハム(株) ・(株)ヤガイ

展示会前日の13日（水）19時から「香港日本人倶楽部」にて、現地のバイヤー等を招待した事前商談親睦会を行いました。食品流通に詳しい現地の協力会社によって厳選された24社41名のバイヤーが参加し、テーブルに並べられた各社の商品を自由に試食していただきながら、終始リラックした雰囲気の中で活発な商談、情報交換が行われました。



商談親睦会の様子

食肉加工品の展示・試食・アンケート

ブースでは、出展各社のPR活動員とサポートスタッフの協力により、パンフレットや小冊子を配布し、日本産食肉加工品の魅力や特徴を伝えるとともに、ご協力いただいた14社の商品の試食提供を毎日実施しました。試食のアンケートについても、300名弱の方からご回答いただき、8割以上の方から「肉質が良い」「ジューシー」等と評価されました。

また、アンケート回答者のうち、業界関係者の過半数（約53%）が日本産加工品を扱っており、理由として「おいしい（69.8%）」「安全性（58.7%）」が際立っていました。このことから、香港での日本産食肉加工品への高い信頼度が伺えました。



ブース全体の様子



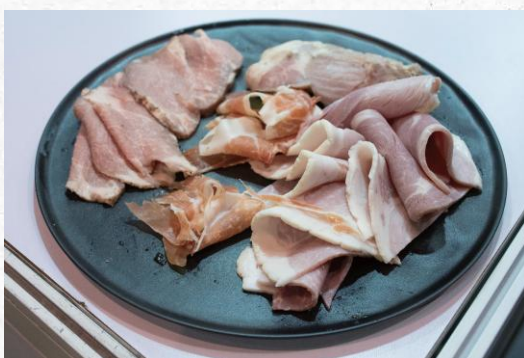
展示商品



試食の様子



商談の様子



試食品（一例）



食肉加工品の普及セミナーの実施

JETRO特設ステージにてセミナーを実施し、日本の食肉加工品の魅力をアピールしました。お弁当やラーメン等の海外にも浸透しつつある日本の食文化と食肉加工品との関係からHACCPの取組まで、日本産の食肉加工品のバリエーションと信頼性の高さをPRしました。

セミナー後はブースへ誘導し試食を配布しました。



農林水産省 杉中輸出・国際局長がご来訪

日本政府代表として、農林水産省 杉中輸出・国際局長が本ブースにご来訪くださいましたので、各商品の試食をしていただきました。

